



## 2025年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2024年8月9日

上場会社名 東亜ディーケーケー株式会社  
コード番号 6848 URL <https://www.toadkk.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 俊夫  
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営戦略部長 (氏名) 安孫子 正美

TEL 03-3202-0211

配当支払開始予定日

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日～2024年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	3,854	4.6	216	18.6	239	12.1	146	19.1
2024年3月期第1四半期	3,685	13.0	266	167.6	272	196.0	181	169.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 251百万円 ( %) 2024年3月期第1四半期 284百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	7.42	
2024年3月期第1四半期	9.19	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	28,456	21,703	76.3
2024年3月期	29,043	22,369	77.0

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 21,703百万円 2024年3月期 22,369百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期				21.00	21.00
2025年3月期					
2025年3月期(予想)				21.00	21.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	3.2	1,540	12.9	1,630	11.9	1,170	9.5	59.32

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	19,880,620 株	2024年3月期	19,880,620 株
期末自己株式数	2025年3月期1Q	143,556 株	2024年3月期	143,503 株
期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	19,737,103 株	2024年3月期1Q	19,698,714 株

添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項については、添付資料の3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は同日に当社ホームページに掲載しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(2024年4月1日～6月30日)におけるわが国の経済は、社会経済活動の正常化が進み、雇用・所得環境が改善するなど、緩やかな景気回復基調が続きました。一方で、エネルギー価格や原材料価格の高騰、海外景気の下振れリスク等の影響により先行きは依然として不透明な状況が続いています。

このような環境のもと、当社グループは中期経営計画の最終年度を迎え、製品開発を含む市場別重点施策を進めるとともに、経営基盤の強化に向けた積極的な投資を着実に実行しました。国内では、半導体設備やエネルギー関連を中心とした旺盛な設備投資需要の獲得に注力しました。海外では、主要市場(中国・韓国・台湾)及び重点市場(東南アジア・インド)での販売強化、国家認証の取得などにも継続的に取り組みました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね計画通りに推移し、売上高は3,854百万円(前年同期比4.6%増)となりました。利益につきましては、人件費・研究開発費・営業活動の活発化に伴う出張旅費等の増加により販売費及び一般管理費が増加したことから、営業利益は216百万円(前年同期比18.6%減)、経常利益は239百万円(前年同期比12.1%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は146百万円(前年同期比19.1%減)となりました。

セグメント別の状況は、次のとおりです。

#### <計測機器事業>

環境・プロセス分析機器分野では、国内においては、特に半導体関連の旺盛な設備投資需要を確実に取り込み、受注は好調に推移しましたが、当四半期の売上計上に寄与するまでには至らず、国内売上高は減少しました。海外では台湾の半導体関連需要及び韓国の上水関連需要が回復傾向も、インドの環境用大気測定装置の出荷延期等により海外売上高も減少しました。これらの結果、当分野の売上高は前年同期比4.7%の減少となりました。

科学分析機器分野では、ポータブル分析計・ラボ用分析計ともに販売は好調に推移したものの、前年同期の大型案件の反動もあり、売上高は前年同期比2.7%の減少となりました。

医療関連機器分野では、主要製品である粉末型透析用剤溶解装置のOEM新機種の販売が好調に推移し、売上高は前年同期比45.9%の増加となりました。

産業用ガス検知警報器分野では、国内での販売が減少し、売上高は前年同期比13.0%の減少となりました。

電極・標準液、保守・修理及び部品・その他のアフタービジネス分野は、電極等の消耗品や交換部品の販売が堅調に推移し、売上高は前年同期比8.9%の増加となりました。

以上の結果、当事業の売上高は3,793百万円(前年同期比4.6%増)、セグメント利益は432百万円(前年同期比6.7%減)となりました。

#### <不動産賃貸事業>

東京都新宿区の本社に隣接の賃貸ビル1棟ほかを所有し、不動産賃貸事業を行っています。当事業の売上高は60百万円、セグメント利益は34百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ586百万円減少の28,456百万円となりました。これは、建設仮勘定が1,060百万円、棚卸資産が338百万円それぞれ増加し、受取手形、売掛金及び契約資産が722百万円、投資有価証券が584百万円、電子記録債権が226百万円、現金及び預金が152百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ79百万円増加の6,753百万円となりました。これは、長期借入金が491百万円、短期借入金が244百万円それぞれ増加し、賞与引当金が229百万円、繰延税金負債が177百万円、未払金が134百万円、未払消費税等が132百万円それぞれ減少したことなどによります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ665百万円減少の21,703百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期業績見通しにつきましては、2024年4月26日に公表した業績予想に変更はありません。業績予想に修正の必要が生じた場合は速やかに開示させていただきます。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,111	3,958
受取手形、売掛金及び契約資産	4,908	4,186
電子記録債権	2,850	2,623
商品及び製品	1,770	1,783
原材料	1,587	1,621
仕掛品	1,773	2,066
その他	391	409
流動資産合計	17,393	16,648
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,110	2,072
機械装置及び運搬具（純額）	82	76
工具、器具及び備品（純額）	263	257
土地	1,798	1,798
リース資産（純額）	114	132
建設仮勘定	2,181	3,241
有形固定資産合計	6,551	7,578
無形固定資産		
ソフトウェア	242	223
ソフトウェア仮勘定	48	48
その他	13	12
無形固定資産合計	304	284
投資その他の資産		
投資有価証券	4,189	3,604
退職給付に係る資産	74	73
繰延税金資産	195	200
その他	335	66
投資その他の資産合計	4,794	3,945
固定資産合計	11,650	11,808
資産合計	29,043	28,456

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	759	834
電子記録債務	583	568
短期借入金	255	499
リース債務	44	47
未払金	327	193
未払法人税等	228	110
未払消費税等	210	78
賞与引当金	325	96
役員賞与引当金	64	-
製品点検費用引当金	80	80
その他	345	494
流動負債合計	3,226	3,003
固定負債		
長期借入金	68	559
リース債務	87	103
長期未払金	120	102
長期預り保証金	365	367
退職給付に係る負債	2,218	2,206
資産除去債務	125	126
繰延税金負債	461	284
固定負債合計	3,447	3,750
負債合計	6,674	6,753
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,842	1,842
資本剰余金	1,305	1,305
利益剰余金	16,767	16,499
自己株式	△91	△91
株主資本合計	19,823	19,555
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,583	2,181
退職給付に係る調整累計額	△38	△33
その他の包括利益累計額合計	2,545	2,147
純資産合計	22,369	21,703
負債純資産合計	29,043	28,456

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	3,685	3,854
売上原価	2,337	2,433
売上総利益	1,348	1,420
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	523	570
賞与引当金繰入額	46	45
退職給付費用	36	34
役員退職慰労引当金繰入額	1	-
減価償却費	22	23
研究開発費	102	136
その他	349	393
販売費及び一般管理費合計	1,082	1,203
営業利益	266	216
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	12	11
保険解約返戻金	-	12
持分法による投資利益	1	0
スクラップ売却益	8	-
その他	2	10
営業外収益合計	23	35
営業外費用		
支払利息	1	1
債権売却損	0	0
為替差損	15	10
その他	0	0
営業外費用合計	17	12
経常利益	272	239
特別損失		
固定資産除却損	9	0
特別損失合計	9	0
税金等調整前四半期純利益	262	239
法人税等	81	93
四半期純利益	181	146
親会社株主に帰属する四半期純利益	181	146

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	181	146
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	98	△401
退職給付に係る調整額	5	4
その他の包括利益合計	103	△397
四半期包括利益	284	△251
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	284	△251

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	112百万円	114百万円

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

- 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報  
前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,624	60	3,685	3,685
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,624	60	3,685	3,685
セグメント利益	463	35	499	499

- 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	325	499
全社費用(注)	△226	△233
四半期連結損益計算書の営業利益	99	266

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

当第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント			合計
	計測機器事業	不動産賃貸事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	3,793	60	3,854	3,854
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	3,793	60	3,854	3,854
セグメント利益	432	34	467	467

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

（単位：百万円）

利益	前第1四半期連結累計期間	当第1四半期連結累計期間
報告セグメント計	499	467
全社費用(注)	△233	△250
四半期連結損益計算書の営業利益	266	216

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。